

2025 年度 第 1 回原料規格三者委員会 議事録（案）

1. 日 時：2026 年 2 月 20 日（金）15:30～16:40

2. 場 所：鉄鋼会館 7 階 704 号室（対面）／Microsoft Teams（Web）

3. 出席者：（敬称略）

委員長 尾島（東京理科大学）

副委員長 田中（龍）（東京理科大学）

委 員 矢野（博）*（伊藤忠商事）、服部*（住友商事）、矢野（知）*（双日）、
鶴岡*（丸紅）、伊藤*（海外貨物検査）、稲角（東京大学）、
木下（日本規格協会）、錦織（神戸製鋼）、厚東*（JFE スチール）、
寺司（日本製鉄）

（委員長・副委員長・委員計 12 名、*Web 参加）

欠 席 園田（三井物産）、田中（裕）（三菱商事 RIM ジャパン）、

関係者 菊田（経済産業省）（関係者計 1 名）

幹 事 石川（鉄鋼連盟）

事務局 越川・井田（鉄鋼連盟）（幹事・事務局計 3 名）

4. 議題と配布資料

4.1 審議事項

1) 前回議事録案の確認

資料 1-2 2024 年度 原料規格三者委員会議事録（案）

2) 改正審議

資料 2 JIS M 8717 鉄鉱石－密度試験方法

資料 3 JIS M 8229 鉄鉱石－鉛定量方法－鉄抽出分離原子吸光分析法

3) 制定審議

資料 4 JIS M 8218-1 鉄鉱石－銅定量方法－第 1 部：2,2'-ビキノリン吸光光度法

資料 5 JIS M 8218-2 鉄鉱石－銅定量方法－第 2 部：原子吸光分析法

資料 6 JIS M 8227-1 鉄鉱石－すず定量方法－

第 1 部：よう化物抽出分離フェニルフルオロン吸光光度法

資料 7 JIS M 8227-2 鉄鉱石－すず定量方法－

第 2 部：よう化物抽出分離原子吸光分析法

4) 廃止審議

資料 8 **JIS M 8218** 鉄鉱石－銅定量方法

資料 9 **JIS M 8227** 鉄鉱石－すず定量方法

4.2 報告事項

- 1) 資料 1-1 2025 年度 第 1 回原料規格三者委員会 名簿
- 2) 資料 1-3 原料 JIS 制改正中長期計画

5. 議事内容及び結果

委員会成立の確認：委員数 14 名に対し出席委員数 12 名で過半数を満たしており、委員会が成立。

会議に先立ち、会議資料の確認及び前回会議以降の委員変更の紹介があった。

新委員： 木下委員（日本規格協会、堤委員から交代）

寺司委員（日本製鉄、川本委員・山田委員から交代）

5.1 幹事から前回議事録の報告がなされた。

前回議事録は、会議後に回付されており、特に異議がなく承認された。

5.2 幹事から、原料関連 JIS 制改正中長期計画について報告された。

5.3 改正 2 件、制定 4 件及び廃止 2 件について、鉄鋼連盟の事務局より制改正/廃止内容の説明がなされ、質疑応答がなされた。

- 1) 尾島委員長より、資料 2 のメディアンの説明文（注記）が正確でないとの指摘があり、「メディアンは、 x_1 , x_2 , x_3 , x_4 の中央の二つの平均をいう。」と修正することにした。
- 2) 資料 6 の経過報告書の規格名称に誤記があり、修正することにした。
- 3) 田中副委員長よりコメントのあった、資料 6 及び 7 の「よう化すず」の価数の記載については、他規格との整合も考慮して、事務局で検討することとした。

上記の修正の他、改正及び制定 JIS 案は、規格ごとのコメントテンプレートに記載された通り修正することとし、改正 2 件、制定 4 件及び廃止 2 件は、いずれも承認された。

5.4 その他

2026 年度の原料規格三者委員会を、以下の予定で開催することが確認された。

- ・ 2026 年 7 月～8 月：書面審議（事前調査表）
- ・ 2026 年 11 月～12 月：書面審議（定期見直し計画）
- ・ 2027 年 2 月 19 日（金）：対面/Web 会議（JIS 素案審議）

なお、書面審議の議事録承認は、第 3 回の対面/Web 会議で行うこととした。

以 上

追記（2026 年 2 月 25 日）：

5.3 3) の事務局検討事項については、他規格で「よう化すず」に価数を記載している例がないことから、価数は記載しないこととした。